

■“宝の海”の再生を考える市民連（準備会） 第三回懇話会

■学術振興会科学研究費 研究成果報告会

漁獲高の減少、ノリの不作など、有明海の環境悪化は、依然として続いています。その原因を考え、人々の意識に思いをさせ、未来を語るシンポジウムを、以下の要領で開催します。入場無料です。是非ご参加ください。

\*

\*

\*

日時 2023年2月18日（土）13:30～16:30

場所 熊本市健軍文化ホール 3F 会議室 A  
熊本県熊本市東区若葉3丁目5-11

パネラー

- 堤 裕昭（熊本県立大学学長）  
「有明海の赤潮頻発に端を発する生態系異変のメカニズムと諫早湾干拓事業」
- 開田 奈穂美（福岡大学人文学部講師）  
「2022年有明海沿岸四県住民アンケート報告—特に熊本県の住民意識について—」
- 安尾 征三郎（日本野鳥の会熊本県支部地区幹事）  
「荒尾干潟の保全活動」
- 芦北高校林業科生徒  
「芦北高校林業科が取り組むアマモ場再生活動～20年間の実践～」



このシンポジウムは、オンライン（Zoom）で配信します。  
お気軽にご視聴ください。

<https://bit.ly/3ZR7TLj>

ミーティング ID: 810 4295 7401

パスコード: 342494

（右の QR コードからもアクセスできます。）



お問い合わせは以下まで。

佐賀大学経済学部 榎澤秀木

0952-28-8421

kashi@cc.saga-u.ac.jp